

75

Yale 大学 Cushing 図書館 Fry Collection の 漢方刷り物について

渡部 幹夫

順天堂大学医療看護学部

2008年 Yale 大学を訪問し、主図書館である Sterling Memorial Library の East Asia Library, 稀覯書を収蔵する Beinecke Rare Book and Manuscript Library, 及び医学図書館である Harvey Cushing/John Hay Whitney Medical Library を調査した。文物の日米交流は、明治維新後にはじまり、ヨーロッパ諸国との交流よりも遅れて始まったこともあり、日本の古い文化がどのように取り扱われているか不明なことが多い。しかし近代・現代のアメリカ合衆国の強力な収集力によるコレクションがあり、日本の多くの文化遺産が現在、米国において保存されている。

Yale 大学の日本語図書は朝河貫一（1873–1948）が日本古典籍をワシントンの議会図書館と Yale 大学に将来したことに始まる。朝河本は議会図書館に現在 9,072 巻あるとされる。Yale 大学では Beinecke 図書館に 3,578 巻が収蔵されており、国文学研究資料館が 1990 年に作成した「日本文書コレクション目録」「日本イェール協会コレクション目録」により確実に閲覧できる状態にある。この中に日本の古医書は少ないが、「養生訓」「解体新書銅版全図」が収蔵されている。

今回は医学図書館である Cushing Whitney 図書館に収蔵される Clements C. Fry Collection の日本の刷り物について発表する。キュレーターのスusan Wheeler が 2004 年に目録として著した Five Hundred Years of Medicine in Art より代表的な Print と Drawing にたどり着くことが出来る。ここに収載される約 1,840 点の中に日本由来のものとして 11 点を見つけ出すことが出来た。

Fry Collection の成り立ちは Yale 大学精神保健部の主任精神科医 Clements C. Fry（1892–1955）の収集による。Fry は学生の精神保健の開拓者であり The Anatomy of Personality（1936）や Mental Health in College（1942）などの著書がある。収集家としては『精神障害・発狂・狂気・そして精神異常の治療』『骨相学・催眠術・催眠術師・いんちき療法』『精神異常と神経衰弱』に関するものを集めたといわれている。本人は、医学に関する印刷物と精神医学書が好きだっただけであると述べている。

目録では Doctor and Patient, The Professions and Trades, Anatomy, Human Anomalies, Diseases and Injuries, Diagnosis, Therapeutics, Faith and Medicine, Mental Illness, Hospitals, Physiology and Hygiene, Childbirth and Children, Life Cycle, Miscellany の 14 に分類されその中の小分類 Anatomical Illustration の中に「飲食養生鑒」があり、Surgery Reductions の中に脱臼の整復図が二葉、Surgery Bandaging に包帯法が二葉、Delivery に六葉の「病家須知」の挿絵が収録されている。Fry には日本を訪れた記録がなく、パリとロンドンにて収集したとされ、日本の刷り物が Fry Collection に収蔵された経緯は不明である。何故この二種類だけであるのかも興味が持たれる。Yale 大学収蔵の日本古医籍についての調査結果を報告する。

本研究は科学研究費補助金「米国立医学図書館等所蔵の日本古医書の調査・データベースの作成」の一部として行なった。